(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号 特表2000-509651 (P2000-509651A)

(43)公表日 平成12年8月2日(2000.8.2)

(51) Int.Cl.'	識別記号	ΡI	デーマコート*(参考)
B 0 5 B 12/00		B 0 5 B 12/00	z
B01L 3/02	·	B01L 3/02	z
F 0 4 B 43/02		F 0 4 B 43/02	F
G01N 1/00	101	G01N 1/00	101K
35/10		35/06	A
		審査請求 有	予備審査請求 有 (全 43 頁)
(21)出願番号	・ 特願平10-524031 (71) 出題人 ハーン-シカルトーゲゼルシャフト		/ ーシカルトーゲゼルシャフト フュ
(86) (22)出顧日	平成10年2月5日(1998.2.5)		マンゲヴァンテ フォルシュング エ
(85)翻訳文提出日	平成11年8月18日(1999.8.18)	ー ファオ	
(86)国際出願番号	PCT/EP98/00617	ドイツ	/連邦共和国 デエ―78052 フィリ
(87)国際公開番号	WO98/36832		/ーシュヴェンニンゲン ヴィルヘル
(87) 国際公開日	平成10年8月27日(1998.8.27)	1	ノカルトーシュトラーヤ 10
(31)優先権主張番号	19706513. 9	(72)発明者 ツェン	ゲルレ ローラント
(32) 優先日	平成9年2月19日(1997.2.19)		/連邦共和国 デエー80337 ミュン
(33)優先権主張国	ドイツ (DE)	1	タルキルヒナー シュトラーセ 47
(31)優先権主張番号	19802367.7	~-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
(32)優先日	平成10年1月22日(1998.1.22)	(74)代理人 弁理士	: 森下 武一
(33)優先権主張国	ドイツ (DE)		
			最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 微量射出装置及びその操作方法

(57) 【要約】

版量射出装置は、排除器(10)によって少なくとも部 分的に境界が定められている圧力チャンパー (24) と、排除器(10)を駆動するための装置であって排除 器 (10) を駆動することでその圧力チャンパー (2 4) の容量(28) が変化するように適合されている歐 助装置 (30) と、第1流体路 (20) を介して圧力チ ャンパー(24)に流体連通している媒質リザパーと、 第2流体路(22)を介して圧力チャンパー(24)に 流体遠通している出口関口(26)とを備えている。微 量射出装置は、排除器(10)の位置を検出するための 手段(12, 14)と、駆動装置(30)と排除器(1 0) の位置を検出するための手段 (12, 14) とに接 続され、規定容量の流体が出口開口 (26) から放出さ れるように、排除器(10)の検出位置に基づいて、あ るいは少なくとも一つ前の射出サイクルの間に検出され た排除器位置に基づいて駆動装置(30)を制御する制 **御手段とを付加的に備えている。**

